

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
四国横断自動車道 阿南四万十線 阿南～徳島東	自:徳島県阿南市下 大野町渡り上り 至:徳島県徳島市東 沖洲	阿南～小松島 H15年度事業化 H20年度用地着手 H19年度工事着手  小松島～徳島東 H10年度事業化 H20年度用地着手 H27年度工事着手	2,045 2,045	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約81% (令和7年3月末時点)  徳島津田IC～徳島沖洲IC L=2.4km(2/4) 令和2年度開通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 大原地区用地買収</li> <li>・工事推進: 新居見トンネル工 津田高架橋ほか上部工 津田大橋ほか下部工 立江櫛淵地区ほか改良工 下大野地区ほか道路附属物設 置工 下大野地区ほか舗装工</li> <li>・阿南IC～小松島南IC L=3.2km(2/4) 令和7年度開通予定</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事 コストの削減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道55号 桑野道路	自:徳島県阿南市下 大野町渡り上り 至:徳島県阿南市内 原町桜木	H23年度事業化 H27年度用地着手 R2年度工事着手	508 508	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約87% 事業進捗率:約30% (令和7年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 明谷地区ほか用地買収</li> <li>・工事推進: 下大野ほかトンネル工 阿南IC ONランプ橋上部工 三倉高架橋ほか下部工 内原地区ほか改良工</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事 コストの削減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道55号 福井道路	自:徳島県阿南市内 原町桜木 至:徳島県阿南市福 井町小野	H24年度事業化 H28年度用地着手 R4年度工事着手	456 456	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約90% 事業進捗率:約20% (令和7年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 内原地区ほか用地買収</li> <li>・工事推進: 新野トンネル工 新野地区改良工</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事 コストの削減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト削減や代替案等の可能性
国道55号 海部野根道路	自:徳島県海部郡海陽町多良 至:高知県安芸郡東洋町野根	H31年度事業化 R3年度用地着手 R7年度工事着手	762 762	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約41% 事業進捗率:約7% (令和7年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 久保地区ほか用地買収 高園・野江地区用地買収着手</li> <li>・工事推進: 日比原・馳馬地区改良工事着手 生見地区改良工事着手</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの削減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道55号 阿南道路	自:徳島県小松島市大林町森ノ本 至:徳島県阿南市橋町青木	S48年度事業化 S57年度用地着手 S62年度工事着手	846 846	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約87% 事業進捗率:約84% (令和7年3月末時点)  小松島市大林町森ノ本～阿南市橋町大浦 L=17.2km(2/4,4/4) 令和元年度までに開通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの削減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道55号 牟岐バイパス	自:徳島県海部郡牟岐町川長 至:徳島県海部郡牟岐町中村	H16年度事業化 H24年度用地着手 H25年度工事着手	144 144	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約89% 事業進捗率:約60% (令和7年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 関地区用地買収</li> <li>・工事推進: 清水地区ほか改良工</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの削減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道192号 徳島南環状道路	自:徳島県徳島市国府町観音寺 至:徳島県徳島市八万町大野	S61年度事業化 H元年度用地着手 H7年度工事着手	1,328 1,328	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約50% (令和7年3月末時点)  徳島市国府町観音寺～徳島市国府町延命 L=2.6km(2/2)一般部 平成12年度までに開通  徳島市八万町橋北～徳島市八万町大野 L=1.1km(2/2)一般部 平成24年度開通  上八万IC～徳島市八万町橋北 L=0.3km(2/2)一般部 L=1.9km(2/4)自専部 平成26年度開通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・支障移転</li> <li>・工事推進: 備津山トンネル工 川西高架橋上部工 大木高架橋ほか下部工 備津山地区改良工</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの削減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道11号 大内白鳥バイパス	自:香川県東かがわ市伊座 至:香川県東かがわ市小砂	H12年度事業化 H18年度用地着手 H20年度工事着手	393 393	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約85% (令和7年3月末時点)  東かがわ市白鳥～東かがわ市松崎 L=4.5km(2/4) 平成30年度までに開通  東かがわ市松崎～東かがわ市土居 L=1.4km(2/4) 令和3年度開通	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・支障移転 ・工事推進: 小砂川橋ほか上部工 伊座地区ほか改良工 帰来地区ほか舗装工  東かがわ市伊座～東かがわ市白鳥 L=2.1km(2/4) 令和9年度開通予定	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道11号 豊中観音寺拡幅	自:香川県三豊市豊中町笠田笠岡 至:香川県観音寺市植田町	H20年度事業化 H22年度用地着手 H28年度工事着手	252 252	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約77% 事業進捗率:約66% (令和7年3月末時点)  三豊市豊中町上高野～三豊市豊中町本山甲 L=1.3km(4/4) 令和5年度開通	・R7年度は以下内容を実施 調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 笠田笠岡地区ほか用地買収 ・工事推進: 本山甲地区ほか改良工 本山甲地区ほか電線共同溝工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 宿毛内海道路 (一本松～御荘)	自:愛媛県南宇和郡愛南町中川 至:愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城	R6年度事業化	450 450	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 宿毛内海道路 (御荘～内海)	自:愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城 至:愛媛県南宇和郡愛南町柏	R4年度事業化	473 473	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約2% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 津島道路	自:愛媛県南宇和郡愛南町柏 至:愛媛県宇和島市津島町岩松	H24年度事業化 H27年度用地着手 H28年度工事着手	491 491	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約98% 事業進捗率:約58% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 柏地区ほか用地買収 ・工事推進: 新内海トンネル工 上畑地5号橋上部工 柏地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道196号 今治道路	自:愛媛県今治市矢田 至:愛媛県今治市長沢	H13年度事業化 H15年度用地着手 H24年度工事着手	780 780	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約77% (令和7年3月末時点)	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 五十嵐地区ほか用地買収</li> <li>・工事推進: 別名第3高架橋ほか上部工 別名第2高架橋ほか下部工 小泉地区ほか改良工 朝倉地区ほか道路附属物設置工 朝倉地区ほか舗装工</li> <li>・今治朝倉IC(仮称)～今治湯ノ浦IC L=5.7km(2/4) 令和8年度開通予定</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道11号 川之江三島バイパス	自:愛媛県四国中央市川之江町 至:愛媛県四国中央市中之庄町	S47年度事業化 S55年度用地着手 S57年度工事着手	722 722	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約79% 事業進捗率:約60% (令和7年3月末時点) 四国中央市上分町～四国中央市中之庄町 L=6.5km(2/4,4/4) 平成20年度までに開通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 下分地区ほか用地買収</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道11号 新居浜バイパス	自:愛媛県新居浜市船木 至:愛媛県新居浜市大生院	S62年度事業化 H2年度用地着手 H2年度工事着手	609 609	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約88% 事業進捗率:約78% (令和7年3月末時点)  新居浜市東田～新居浜市西喜光地町 L=2.4km(2/4, 4/4) 平成19年度までに開通  新居浜市本郷一丁目～新居浜市大生院 L=3.5km(2/4,4/4) 平成30年度までに開通  新居浜市西喜光地町～新居浜市本郷一丁目 L=1.1km(2/4) 令和6年4月27日開通	<ul style="list-style-type: none"> <li>・R7年度は以下内容を実施</li> <li>・調査推進: 調査設計</li> <li>・用地買収推進: 光明寺地区ほか用地買収</li> <li>・工事推進: 東田地区改良工</li> </ul>	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道11号 小松バイパス	自:愛媛県西条市小松町新屋敷 至:愛媛県西条市小松町安井	H3年度事業化 H4年度用地着手 H10年度工事着手	203 203	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約66% 事業進捗率:約57% (令和7年3月末時点)  西条市小松町北川～西条市小松町妙口 L=2.0km(2/4) 平成19年度までに開通  西条市小松町新屋敷～西条市小松町新屋敷 L=0.4km(2/4) 令和5年度開通	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 新屋敷地区ほか用地買収 ・工事推進: 新屋敷地区改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道33号 松山外環状道路 インター東線	自:愛媛県松山市北土居 至:愛媛県松山市来住町	H30年度事業化 R3年度用地着手	398 398	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約22% 事業進捗率:約8% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 北土居地区ほか用地買収	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 松山外環状道路 空港線	自:愛媛県松山市余戸南 至:愛媛県松山市北吉田町	H20年度事業化 H23年度用地着手 H25年度工事着手	672 672	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約77% (令和7年3月末時点)  余戸南IC～東垣生IC L=2.4km(2/4) 令和5年度開通	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地補償推進: 南吉田地区用地補償 ・工事推進: 南吉田高架橋上下部工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 窪川佐賀道路	自:高知県高岡郡四万十町平串 至:高知県幡多郡黒潮町佐賀	H24年度事業化 H26年度用地着手 H27年度工事着手 (佐賀工区) R元年度工事着手 (窪川工区)	748 748	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約79% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 用地国債(再取得) ・工事推進: 見付トンネルほかトンネル工 平串大橋ほか上部工 小黒川大橋ほか下部工 見付地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 佐賀大方道路	自:高知県幡多郡黒潮町佐賀 至:高知県幡多郡黒潮町入野	H29年度事業化 R2年度用地着手 R元年度工事着手	618 618	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約12% 事業進捗率:約18% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 浮津地区ほか用地買収 芝地区用地買収着手 ・工事推進: 馬地地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道56号 大方四万十道路	自:高知県幡多郡黒潮町入野 至:高知県四万十市右山	R元年度事業化 R5年度用地着手 R6年度工事着手	406 406	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約9% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 右山地区ほか用地買収 ・工事推進: 後川橋下部工 右山地区改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 宿毛内海道路 (宿毛和田～宿毛新港)	自:高知県宿毛市和田 至:高知県宿毛市榊	R6年度事業化	510 510	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道56号 宿毛内海道路 (宿毛新港～一本松)	自:高知県宿毛市榊 至:愛媛県南宇和郡愛南町中川	R4年度事業化	293 293	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約3% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道55号 南国安芸道路	自:高知県南国市物部 至:高知県安芸郡芸西村西分	H12年度事業化 H14年度用地着手 H15年度工事着手	708 708	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約82% (令和7年3月末時点)  香南のいちIC～芸西西IC L=9.0km(2/4) 平成25年度までに開通  高知龍馬空港IC～香南のいちIC L=3.5km(2/4) 令和7年3月15日開通済	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 事業損失補償 ・工事推進: 整備工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。
国道55号 南国安芸道路 (芸西西～安芸西)	自:高知県安芸郡芸西村西分 至:高知県安芸市馬ノ丁	H23年度事業化 H26年度用地着手 H28年度工事着手	518 518	・地元情勢の変化等事業を巡る社会経済情勢等に大きな変化は見られない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約64% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 赤野東地区ほか用地買収 ・工事推進: 和食川橋ほか下部工 西分高架橋ほか上部工 西分地区ほか改良工	・新技術、新工法の採用による工事コストの縮減に加えて、施設の長寿命化や維持管理費を考慮した構造の採用等、総コストの削減に努めていく。

# 四国地方整備局の事業進捗等について

事業名 (箇所名)	実施箇所	事業期間等	総事業費(億円) 上段:前回評価時 下段:現時点	事業を巡る社会経済情勢等の変化	主な事業の進捗状況	主な事業の進捗の見込み	コスト縮減や代替案等の可能性
国道33号 越知道路 (2工区)	自:高知県高岡郡越 知町越知丙 至:高知県高岡郡越 知町越知丁	H20年度事業化 H24年度用地着手 H23年度工事着手	196 196	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:100% 事業進捗率:約94% (令和7年3月末時点)  高岡郡越知町越知丙～越知丁 L=1.8km(2/2) 令和5年度開通	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・事業損失補償 ・工事推進: ケヤキ谷橋補強拡幅工 越知丁地区改良工	・新技術、新工法の採用による工事 コストの縮減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道55号 奈半利安芸道路 (奈半利～安田)	自:高知県安芸郡奈 半利町字芝崎 至:高知県安芸郡安 田町東島	R6年度事業化	260 260	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:0% 事業進捗率:約1% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計	・新技術、新工法の採用による工事 コストの縮減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道55号 奈半利安芸道路 (安田～安芸)	自:高知県安芸郡安 田町東島 至:高知県安芸市伊 尾木	R4年度事業化 R6年度用地着手	511 511	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約1% 事業進捗率:約2% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 安田地区用地買収	・新技術、新工法の採用による工事 コストの縮減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道55号 安芸道路	自:高知県安芸市伊 尾木 至:高知県安芸市馬 ノ丁	H24年度事業化 H28年度用地着手 R元年度工事着手	336 336	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約99% 事業進捗率:約62% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進 馬ノ丁地区用地買収 ・工事推進: 伊尾木川橋ほか上部工 伊尾木地区ほか改良工 安芸トンネル工	・新技術、新工法の採用による工事 コストの縮減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。
国道493号 野根安倉道路	自:高知県安芸郡東 洋町野根 至:高知県安芸郡北 川村安倉	R2年度事業化 R4年度用地着手 R7年度工事着手	525 525	・地元情勢の変化等事業を巡る社会 経済情勢等に大きな変化は見られ ない	用地進捗率:約28% 事業進捗率:約4% (令和7年3月末時点)	・R7年度は以下内容を実施 ・調査推進: 調査設計 ・用地買収推進: 野根地区ほか用地買収 ・工事推進: 安倉地区改良工事着手	・新技術、新工法の採用による工事 コストの縮減に加えて、施設の長寿 命化や維持管理費を考慮した構造 の採用等、総コストの削減に努めて いく。